

南房総地域におけるスポーツ観光セミナー開催！

～2020年オリンピック・パラリンピック開催を契機とした国際交流とスポーツボランティア～

2017年3月29日（水）に、千葉県南総文化ホールにて「南房総地域におけるスポーツ観光セミナー」を開催する運びとなりました。

「2020年東京オリンピック・パラリンピック」は、東京都だけではなく、日本の各地にとって、地域独自の観光産業の創出や文化醸成の契機であり、それらを“地域ブランド”として国内外へ訴求していく好機です。

第4回となりました本セミナーでは、国内外競技チームの事前キャンプ誘致を、地域のレガシー創造のまたとない機会と捉え、内閣官房東京オリパラ推進本部事務局が推進する“ホストタウン”のしくみや、参加国との国際交流の事例を紹介し、さらに、地域一体となったおもてなしの実現に向けたスポーツボランティアの活用事例の紹介等を通じて、今後の官民協働した取組みの推進と、オリパラ後も含む継続的な活動・交流について考えていきます。

【開催概要】

- 名 称： 南房総地域におけるスポーツ観光セミナー
～2020年オリンピック・パラリンピック開催を契機とした国際交流とスポーツボランティア～
- 日 時： 2017年3月29日（水）14:00～16:30 13:30 受付開始
- 会 場： 千葉県南総文化ホール 大会議室（千葉県館山市北条740-1）
- 講演者： <講演1>
羽生 雄一郎（はにゅう ゆういちろう）様／
内閣官房東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会推進本部事務局
内閣参事官
- <講演2>
二宮 雅也（にのみや まさや）様／
特定非営利活動法人日本スポーツボランティアネットワーク 理事
文教大学 准教授
- 参加費： 無料
- 募集人数： 90名
- 主 催： 館山市、南房総市、鴨川市、鋸南町、南房総観光連盟、東日本旅客鉄道(株)
- 後 援： 千葉県、一般社団法人日本スポーツツーリズム推進機構 ※予定
- 協 力： 東京オリンピック・パラリンピック鴨川市対策推進本部
2020年東京オリンピック・パラリンピック館山市推進本部
- お問合せ・お申込み先：「南房総地域におけるスポーツ観光セミナー」事務局
電話/03-3432-3383 FAX/03-5408-0039
E-mail/bosyu.info@gmail.com
WEB 申込み/<http://goo.gl/2uZ6KH>
営業時間/月～金 11:00～17:30 ※土日祝日は休業

【プログラム】※予定

- | | |
|-------|--|
| 13:30 | 開場 |
| 14:00 | 開会 |
| 14:10 | ■講演1
「2020年を地域にどう活かすか ～交流創出と地域の魅力発信～」 |
| | ■講演2
「地域一体となったおもてなしの実現とスポーツボランティアの役割」 |
| 16:15 | 質疑応答 |
| 16:30 | 閉会 |

【背景】

千葉県では、2020年東京オリンピック・パラリンピックにおける各国の事前キャンプについて、各自治体と連携し、県内での実施に向けて誘致を進めています。2016年7月には、オランダとの基本合意に達し、南房総地域では、館山市と連携して、ビーチバレーボール、水泳（長距離）、トライアスロン等の競技の誘致準備に取り組んでいます。また、「2020年東京オリンピック・パラリンピック CHIBA 推進会議」の「キャンプ・国際大会・MICE誘致専門部会」の中に、千葉県、鴨川市、南房総市、館山市、鋸南町の各自治体を構成団体とする「南房総自転車競技誘致分科会」が2015年に設置され、南房総地域全体で、自転車競技の事前キャンプ誘致に向けて取組みを進めています。

館山市では、東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会の東京2020事前キャンプガイドにトライアスロン、自転車（ロードレース）の4施設が掲載されたほか、鴨川市では、車椅子バスケットボール日本代表チームやソフトボール女子日本代表チームとの連携を深めるなど、独自の誘致活動も積極的に行っています。

このように、キャンプ誘致に向けた動きが活発化するなか、一時的な受け入れに終わらせないために、地域を訪れる各国の選手・スタッフとの交流やおもてなしを通じて、継続的な地域の活性化や、今後の官民協働したまちづくりの推進を目指して、今後取り組むべきことを地域全体で共有し、オリパラ開催後の地域レガシー創造に生かしていきたいと考えています。

【講演者】

＜講演1＞

羽生 雄一郎様



内閣官房東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会推進本部事務局 参事官

1991年4月自治省(現総務省)入省。京都府、高知県、福岡県勤務のほか、外務省在サン・フランシスコ総領事館領事を経験。政務担当の領事として米国内政の調査や自治体の交流支援等を担当。2012年2月からは(一財)自治体国際化協会ロンドン事務所長として自治体による制度調査や海外展開の支援、東京都の2020年大会招致活動の支援等に関わるとともに、2012年ロンドンオリンピック・パラリンピックに触れる。2015年7月からは内閣官房東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会推進本部事務局参事官として、オリンピック・パラリンピックを通じた地域活性化や、復興支援などを担当。2020年の大会に参加する国・地域との人的・文化的・経済的交流に取り組む地方自治体を支援する「ホストタウン」も推進。2016年12月の第3次登録までに、全国からホストタウンとして138件、186の地方自治体が登録されている。

＜講演2＞

二宮 雅也 様



**特定非営利活動法人日本スポーツボランティアネットワーク 理事
文教大学 准教授**

関西計画技術研究所研究員、北海道二十一世紀総合研究所研究員、上智大学講師を経て、2010年4月より文教大学准教授。現代社会における地域づくりと健康やスポーツの関係性について研究している。専門領域は、スポーツ社会学(スポーツ文化の発展と政治・経済の関係性)、健康・スポーツ産業論(健康のまちづくりとソーシャル・キャピタル)など。

研究発表:

日本スポーツボランティアアソシエーション会員のボランティア観 2013/03、北欧におけるボランティア概念 2012/03、まちづくり活動ボランティアとNPO法人化へのプロセス～稚内の事例から～2011/03(日本スポーツボランティア学会)

地域連携におけるウェルネスの活用法 2010/09(日本ウェルネス学会シンポジウム)

報道に関するお問合わせ

「南房総地域におけるスポーツ観光セミナー」事務局

電話：03-3432-3383

※ご取材の際は、会場内メディア受付までおこしください。

【参考】これまでのセミナー開催実績

●第1回

名称： 館山・南房総地域におけるスポーツ観光シンポジウム
～トライアスロン等アウトドアスポーツによる観光活性の推進～

日時： 2014年3月7日(金) 14:00～17:30

会場： 館山商工会議所 (千葉県館山市八幡821)

登壇者： (コーディネーター) 原田宗彦/早稲田大学スポーツ科学学術院教授
(パネリスト) 八木和広/国土交通省観光庁 スポーツ観光推進室長
金丸謙一/館山市長
仲島文作/南房総観光連盟会長
大塚眞一郎/公益社団法人日本トライアスロン連合(JTU)専務理事

参加者： 120名

主催： 国土交通省関東運輸局、館山市、公益社団法人日本トライアスロン連合、東日本旅客鉄道株式会社、株式会社フジテレビジョン

協力： 南房総市

後援： 千葉県、一般社団法人日本スポーツツーリズム推進機構

内容： スポーツツーリズムとは何か、スポーツツーリズムの活用で地域にどのような効果が生まれるかなど、事例を交えて紹介頂いた。また、スポーツとまちづくりというテーマで、南房総各自治体等での取り組みを自治体・観光協会ご紹介頂き、専門家との意見交換を行った。

●第2回

名称： 南房総地域におけるスポーツ観光セミナー
～2020年オリンピック・パラリンピック東京大会の成功にむけた地域への期待～

日時： 2015年3月28日(土) 15:30～17:30

会場： 千葉県南総文化ホール 大会議室 (千葉県館山市北条740-1)

講演者： 間野義之氏/早稲田大学スポーツ科学学術院教授
公益社団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会参与

参加者： 69名

主催： 館山市、南房総市、東日本旅客鉄道株式会社

協力： 鴨川市、鋸南町、南房総観光連盟

後援： 千葉県、一般社団法人日本スポーツツーリズム推進機構

内容： 東京オリパラ開催は、地域独自ブランドの国内外への訴求の好機であることから、地域レガシーの創造について、地域自らが考える必要性について学んだ。

●第3回

名称： 南房総地域におけるスポーツ観光セミナー
～地域資源を活用したサイクルツーリズムとまちづくり～

日時： 2016年3月22日(火) 14:00～16:30

会場： 館山市コミュニティセンター 第1集会室 (千葉県館山市北条740-1)

講演者： <基調講演>
坪田 知広様/文部科学省初等中等教育局児童生徒課長
元2020年オリンピック・パラリンピック東京大会推進室参事官
元観光庁スポーツ観光推進室長
(当日代理) 鍋島 豊様/文部科学省大臣官房文部科学広報官

<調査報告・事例紹介>
岩田 淳雄様/樫出版社「BICYCLE CLUB」編集長
山本 秀明様/今治市産業部観光課サイクルシティ推進室長
宇都宮一成様/特定非営利活動法人シクロツーリズムしまなみ

参加者： 79名

主催： 館山市、南房総市、鴨川市、鋸南町、南房総観光連盟、東日本旅客鉄道株式会社

後援： 千葉県、一般社団法人日本スポーツツーリズム推進機構

協力： 東京オリンピック・パラリンピック鴨川市対策推進本部
2020年東京オリンピック・パラリンピック館山市推進本部

内容： 千葉県及び各自治体で検討が進んでいるサイクルツーリズムの活用によるまちづくりについて学んだ。しまなみ海道の成功事例を、今治市で行われている官民協働した取り組みについて紹介頂いた。